

個人受験者向け IATA ディプロマ認定試験案内

2021年2月15日発行

2021年3月1日更新

2021年6月15日更新

2022年10月6日更新

2023年4月1日更新

REF: Jafa-2021-DP-006

Jafa 事務局

注意事項

1. 当該資料は、IATA ユーザーガイド(IATA Training Self-study Course Enrollment Guide V4.1) をもとに Jafa が作成したものです。IATA ユーザーガイドは適宜アップデートされますので、最新版（英語）を IATA ホームページでご確認ください。（2023年3月1日現在、V4.00です。）

IATA ホームページ：<https://www.iata.org/>

2. 英語と日本語の解釈に齟齬がある場合、英語を優先するものとします。
If there is any contradiction between the English version and Japanese translation, then the English version shall take precedence.
3. 内容に関しましては、IATA ホームページから Jafa が独自に抜粋し、掲載したものです。内容の詳細に関しては、受験者自らが IATA ホームページ(英文)にてご確認ください。

ディプロマ認定試験概要

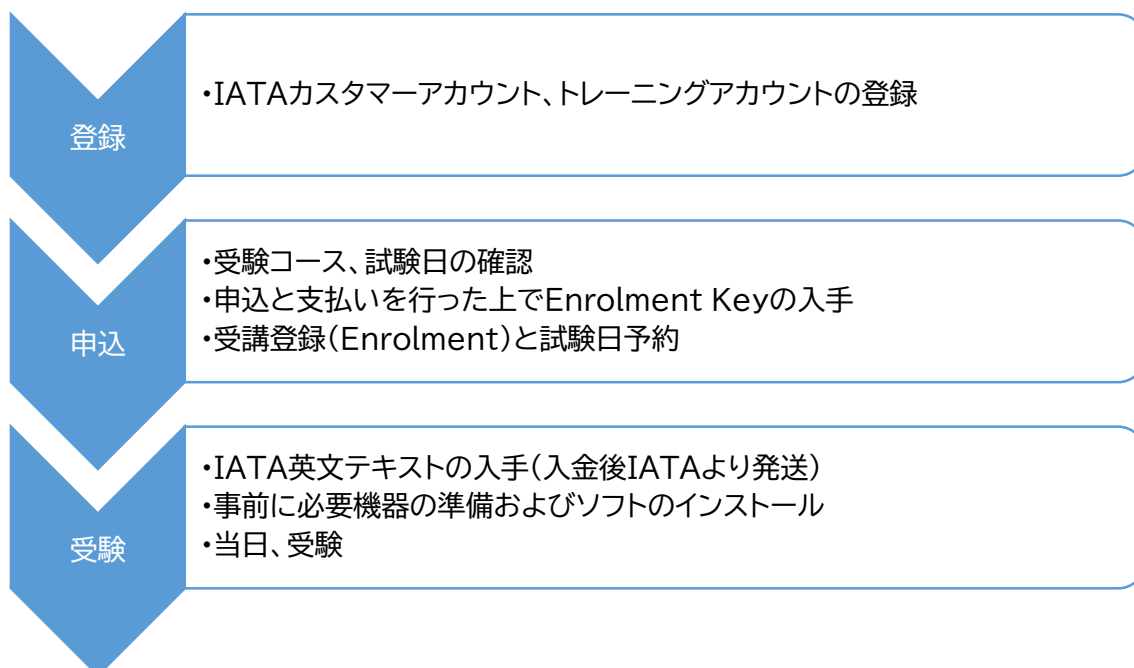
基礎コース (Cargo Introductory course)

■ 2021年からのディプロマ認定試験方式の変更について

- ・ 2021年1月から基礎コースはリモート監視（試験官）付きのオンライン試験に変更となりました。このオンライン試験に関し、IATA では OERS 試験と呼びます。
- ・ 今後は、パソコンにて、自ら試験コースと試験日を選択し、世界中のどこからでも受験が可能となります。
- ・ 試験内容は、基礎コースは4択問題が100題出題され解答します。終了後、直ちに合否が判明します。合格証はご自宅に郵送またはデジタル合格証が発行されます。

- ・ → (変更点)2022年11月をもって、ATCが実施する危険物コースのオンライン試験は全て終了となりました。IATA HPにて資格取得についても公開されていますのでご覧ください。
- ・ また、2023年1月からはCBTAセンターの受講、受験による資格取得も可能となりましたので、各教育機関へお問い合わせください。

■ 基礎コースの受験までの流れ



■ ディプロマ認定試験のコースについて

- ・ IATAでは航空業界従事者向けにたくさんの資格や技能習得を目的とした講習会を開催しています。
- ・ いままでJATAが実施していましたディプロマ認定試験は下記のとおりとなります。
 - ・「Cargo」→「Entry-level」→「English」より選択

| コース | コース内容 |
|--|---|
| 基礎コース Cargo Introductory Course TCGP-11 | 基本的なIATA貨物のルールと手順、フォワーダーと航空会社の貨物ユニットの運用方法などについて学びます。 |
| 危険物コース | 1. 教育機関であるCBTAセンターにて資格取得が可能です。講習会受講後の評価試験に合格しますと資格が付与されます。 2. 講習会参加と評価試験で1回のみ 3. IATAのHPからも募集、申し込み可能です。 |

- 参考：2023年1月からの危険物コースについては、下記のとおりです。

DGR Functions and corresponding courses

For convenience and to compare the traditional categories to the new corresponding courses please refer to the below:

| Functions as defined in DGR Appendix H.6 | CBTA DGR Reference | Previously covered under categories | Corresponding course |
|--|---------------------|-------------------------------------|--|
| Preparing Dangerous Goods Consignments (危険物貨物を準備する従業員) | 7.1 H.6.1 | 1, 2 | Dangerous Goods Regulations (DGR) for Preparing DG Consignments - Initial Dangerous Goods Regulations (DGR) for Preparing DG Consignments - Recurrent |
| Processing or Accepting Goods Presented as General Cargo (一般貨物を取扱う従業員) | 7.2 H.6.2 | 4, 7 | Dangerous Goods Regulations (DGR) for General Cargo Accepting and Processing Personnel |
| Accepting Dangerous Goods Consignments (危険物貨物を受託する従業員) | 7.3 H.6.3 | 6 | Dangerous Goods Regulations (DGR) for Accepting DG Consignments - Initial Dangerous Goods Regulations (DGR) for Accepting DG Consignments - Recurrent |
| Processing Dangerous Goods Consignments (危険物貨物を処理する従業員) | 7.3 H.6.3 | 3 | Dangerous Goods Regulations (DGR) for Processing DG Consignments - Initial Dangerous Goods Regulations (DGR) for Processing DG Consignments - Recurrent |

■ IATA 認定基礎コースについては、個人での資格での JATA 経由の受験申込は行っておりません。

- ・ 個人にて、IATA のホームページからお申込みください。
- ・ JATA では、現在、団体（会員、準会員、賛助会員）からの受験申し込みのみ受付しています。
- ・ 危険物の一部コースにつきましては、会員からの紹介者のみ受付しております。
- ・ 受験に関する案内等は JATA ホームページでご案内しています。

■ 試験日程および申込日程

- ・ 基礎コースは、年 6 回開催されています。奇数月の 22 日から翌月 1 日までが試験期間となります。既に年間のスケジュールが IATA HP 上に発表されています。(下記参照)



2023

IATA Training Self-Study / Partner-Taught Calendar

Online Exams with Remote Supervision (OERS)

試験申込期限

| Exam session | January | March | May | July | September | November |
|---|----------------------------|------------------|----------------|-----------------|----------------------|---------------------|
| Latest date to order study kits & submit payments to IATA * | 1 December (previous year) | 1 February | 1 April | 1 June | 1 August | 1 October |
| Exam Registration / Cancellation / Change Deadline ** | 1 January | 1 March | 1 May | 1 July | 1 September | 1 November |
| Examination Week | 22 - 31 January | 22 - 31 March | 22 - 31 May | 22 - 31 July | 22 - 30 September | 22 - 30 November |
| Award Distribution Date | 15 February | 15 April | 15 June | 15 August | 15 October | 15 December |

試験期間

試験予約変更期限

- ・ 受講登録(Enrolment と呼びます)は、試験希望期間の前々月の末日（正確には試験月の前月 1 日）までに受講登録が必要で、その前までに IATA へ着金が必要です。支払いはクレジットカードか振込で行います。
- ・ 試験予約(Registration と呼びます)は、試験期間の前月末(正確には当月 1 日)までに行う必要があります。その期限を過ぎると予約変更ができません。
- ・ 試験日は、日本時間で試験期間中の 24 時間、お好きな時間が選択可能です。但し、試験官の人数が限られますので、先着順となります。

■ OERS 試験に最低必要な条件

- ・ OERS 試験の使用ブラウザは、**Guardian Browser** です。仕様要件も IATA HP にて確認してください。
- ・ Guardian Browser のインストールが事前に必要です。**タブレットやスマホでは受験できません**。また、**MS 社のサーフェース RT タイプや ipad、Cromebook** も利用不可です。
- ・ 試験開始前に本人確認のため試験官との会話が発生しますので、PC にはカメラとマイクが必要です。尚、試験官は外国人のため、多少の英語力が必要です。
- ・ 通信環境として、通信回線のスピードと安定性が要求されます。
- ・ 本人確認のため、国際的に通用する有効期限内のパスポート、国際運転免許証など政府機関が発行した公的な身分証明書が必要となります。国際的な身分証をお持ちでない方は、IATA へお問い合わせください。
- ・ ご不明点は、下記の IATA カスタマーポータルから、「self-study course」を選択し、直接お問い合わせください。



■ 受験料について

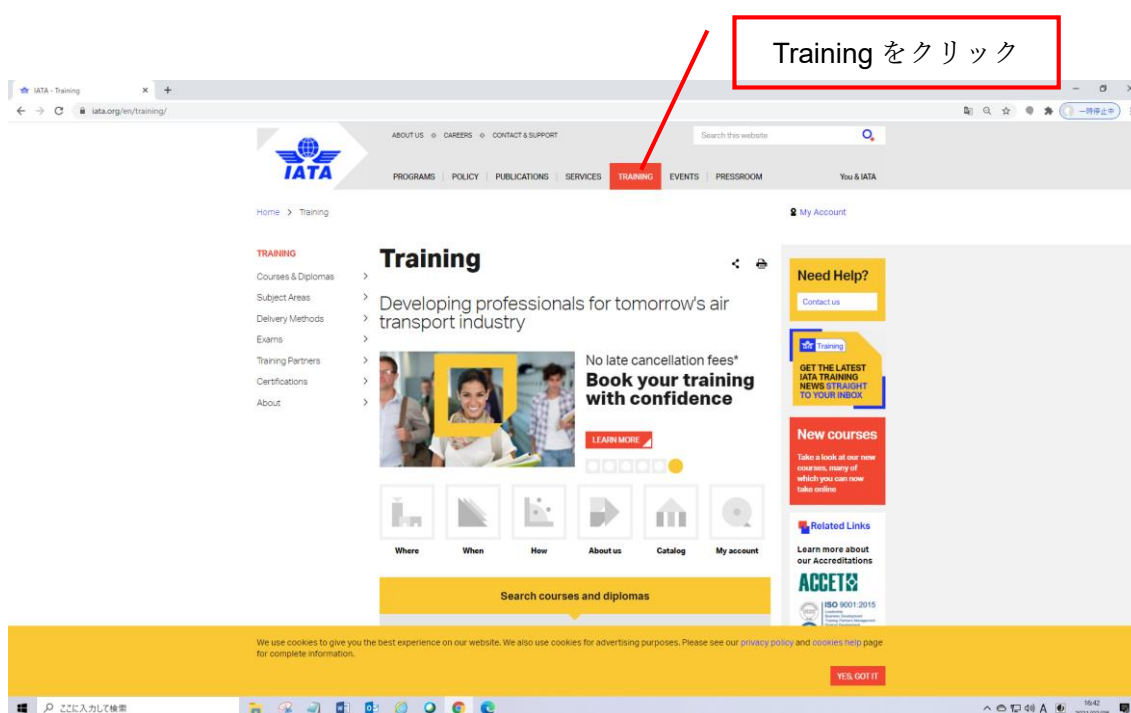
- ・ 2023年4月1日現在のIATA HP上の受験料と送料は下記のとおりです。事前に下記「IATA HP コースガイド」にて確認してください。
- ・ <https://www.iata.org/en/training/courses/cargo-introductory/tcgp11/en/>

| コース | コース内容 | 受験機会 |
|--|--|----------|
| 基礎コース (TCGP-11) Cargo Introductory Course | <p>US\$355.00-電子書籍 (e-book)</p> <p>US\$365.00-印刷物 (printed)</p> <p>印刷物 (printed) をご希望の方は別途送料 US\$54.00 が課金されます。</p> <p>2023年4月1日現在、 最新の料金は、IATA HP で確認してください</p> | 1年間で2回まで |

- ・ いかなる理由でも入金後の返金は一切認められませんので、申込時には十分注意してお申込みください。
- ・ IATAにて ENROLLMENT KEY 発行後 1年間で2回の受験機会が与えられます。

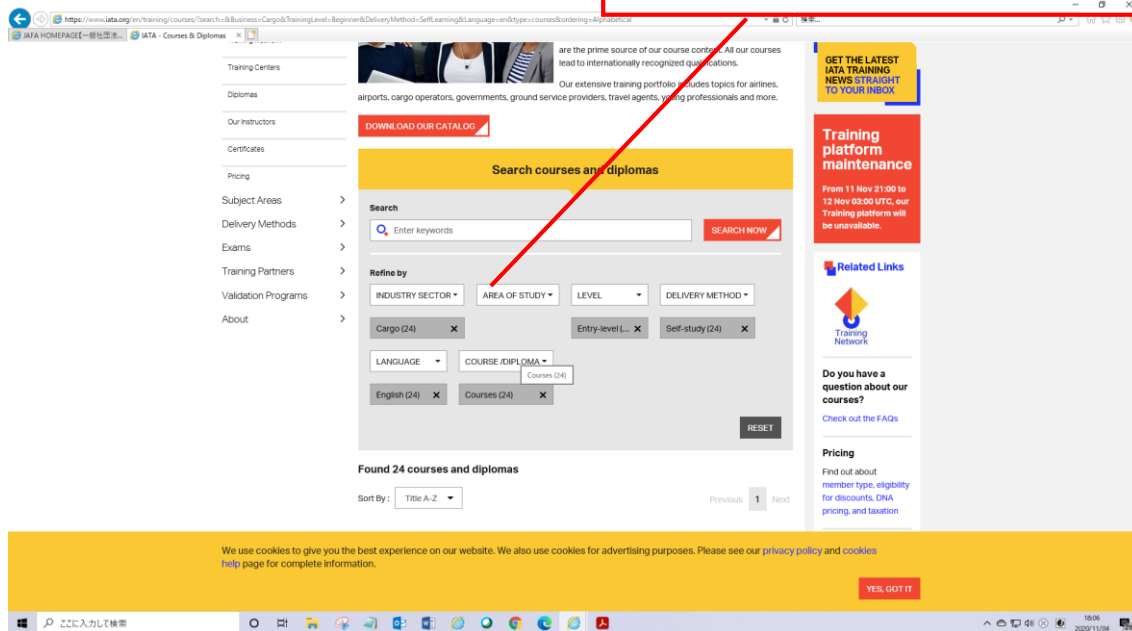
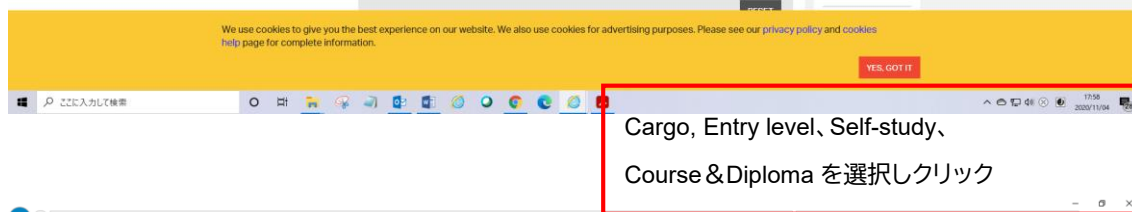
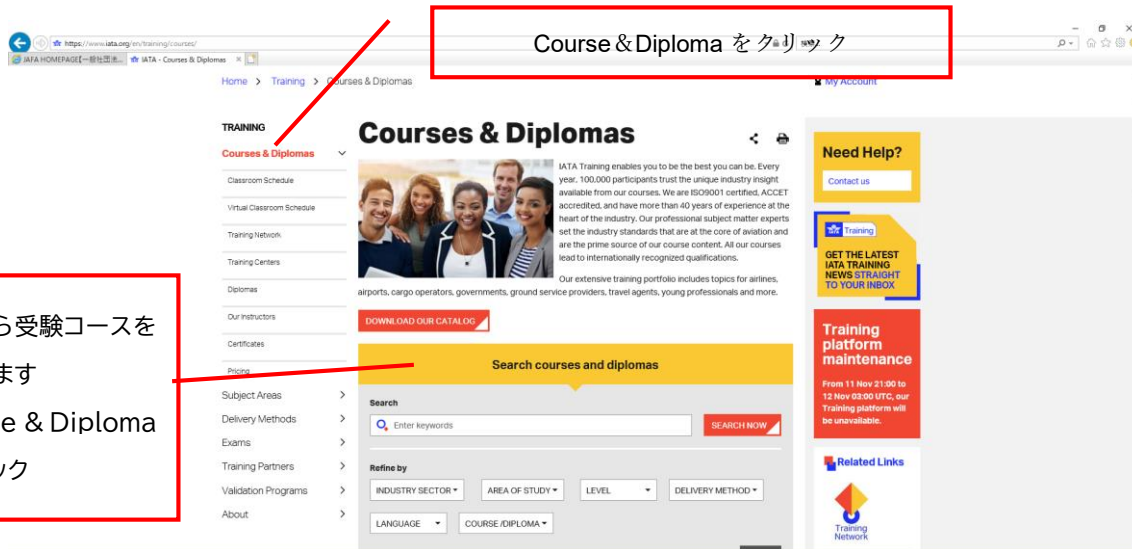
■ IATA ホームページからの申込方法について

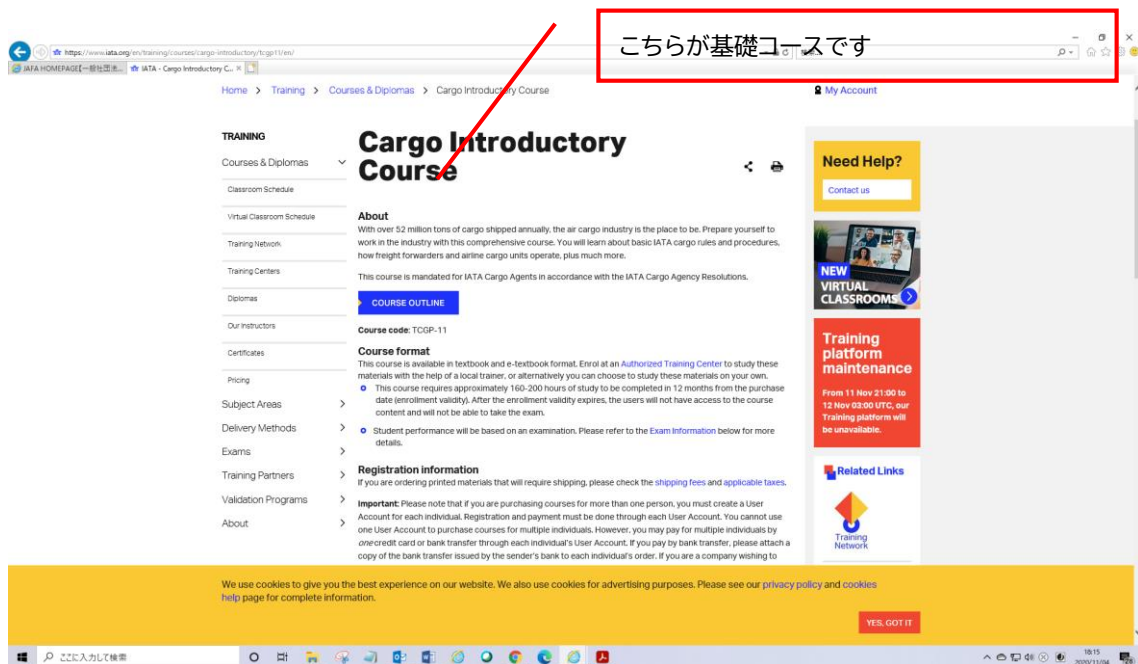
1. IATA のホームページにアクセス <https://www.iata.org/>
2. 「Training」をクリック (こちらで IATA が実施する全ての教育メニューが検索可能です)
https://portal.iata.org/s/?lms=yas&RelayState=https://training.iata.org/grants&_ga=2.105480195.1045564190.1612767602-694158825.1570583716



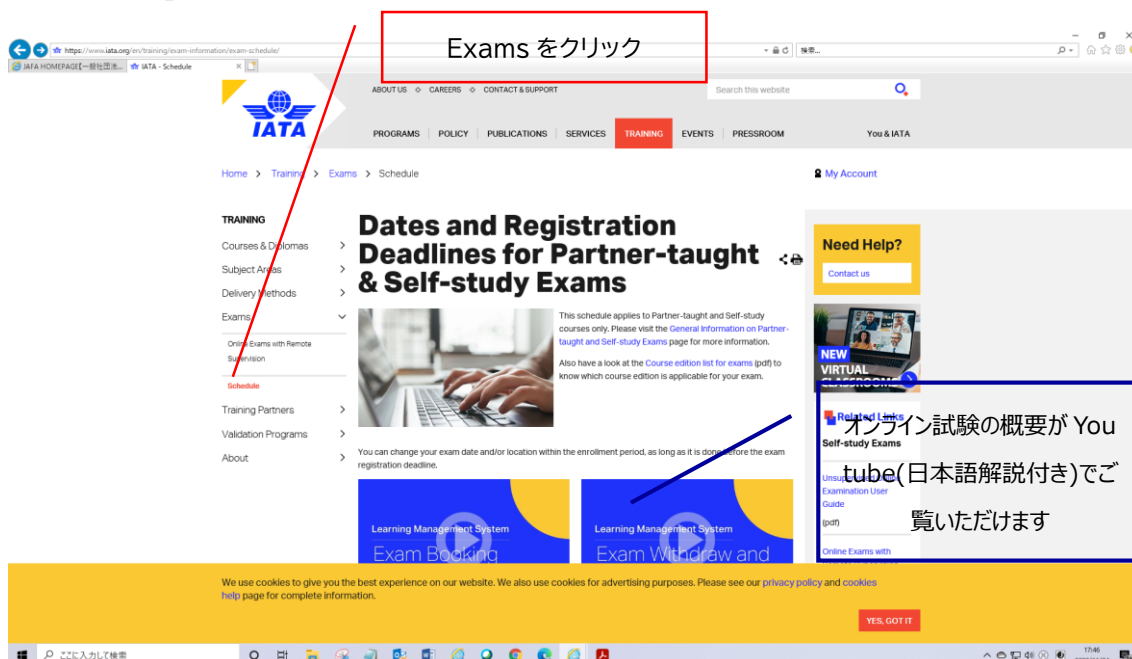
この training のページに IATA の実施している教育や試験、「申込方法」、マニュアルが掲載されています。

3. 受験するコースを確認します

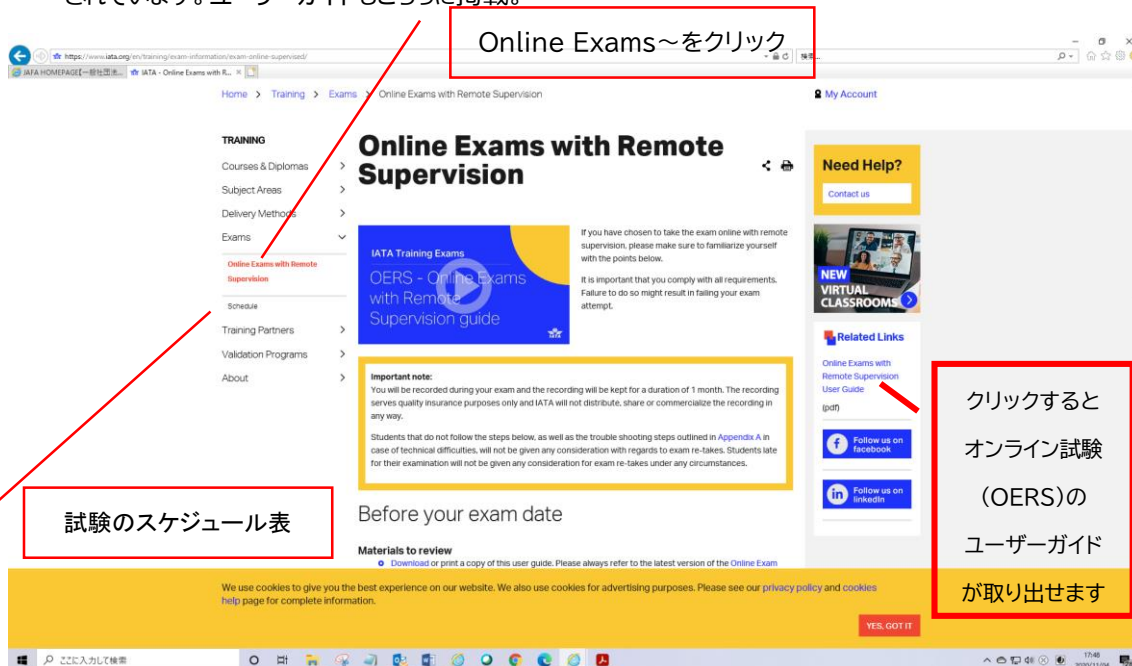




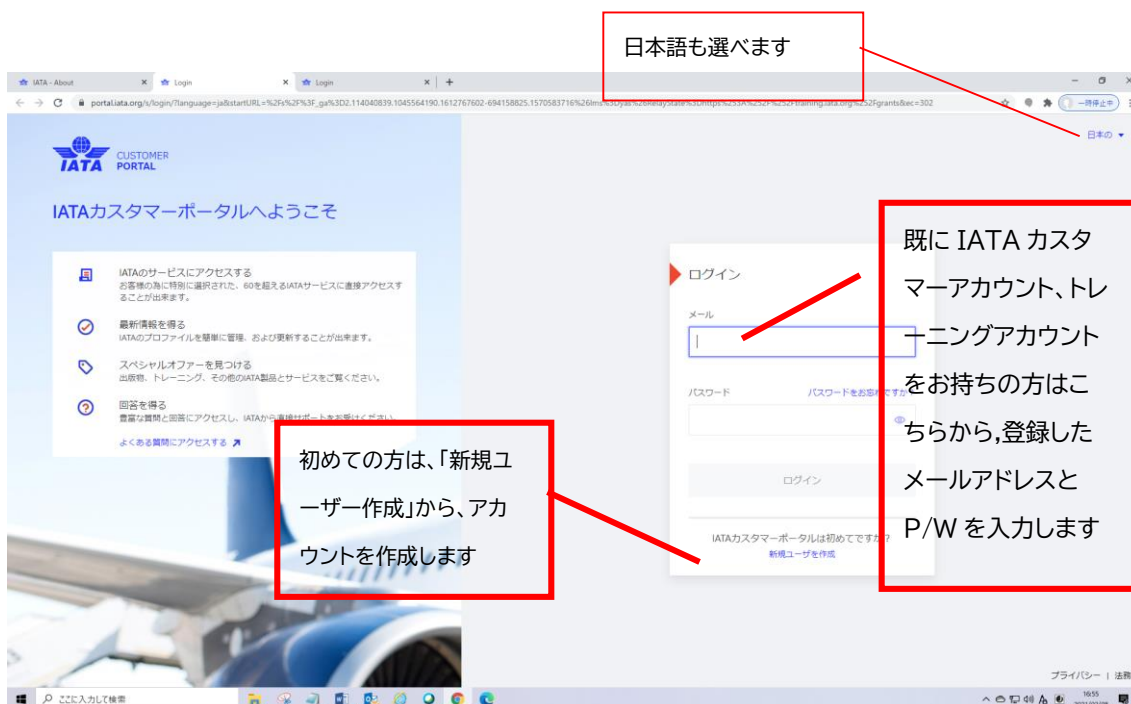
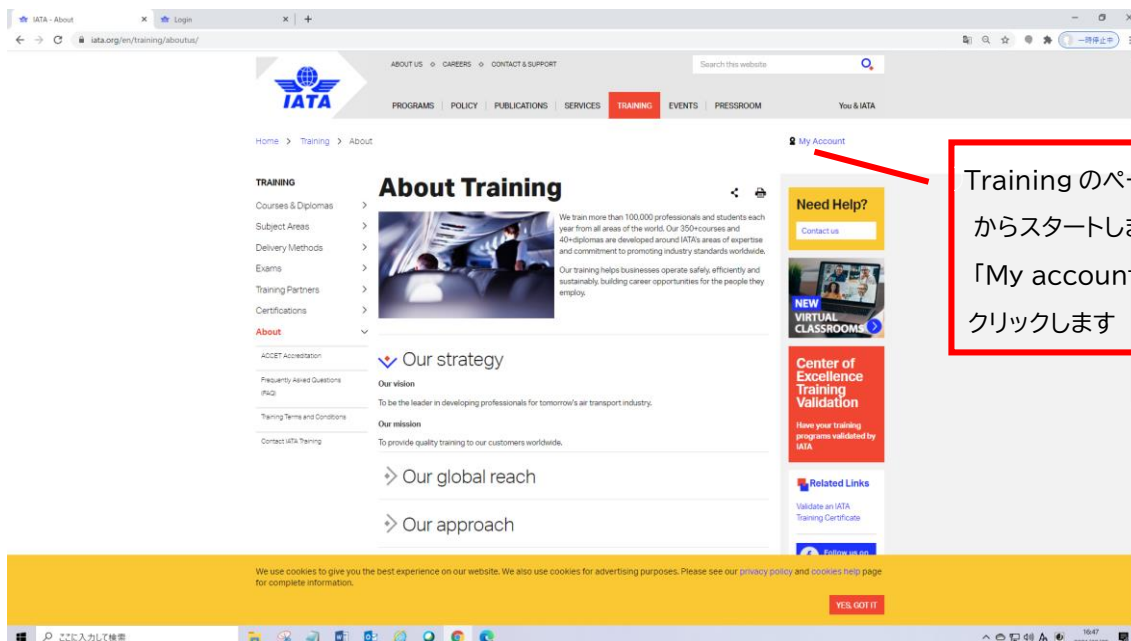
4. 「Exams」をクリック



5. Online Exams with Remote Supervision をクリック。こちらが今回の OERS 試験の詳細が掲載されています。ユーザーガイドもこちらに掲載。



- 次に IATA カスタマーアカウント、トレーニングアカウントの登録方法に進みます。



- これ以降は、JAFSA ユーザーガイド(個人登録用)「JAFSA-2021-DP-007」に従って登録をお願いします。

※今後オンライン試験で利用するブラウザは、「Guardian Browser」のみとなります。
Google chrome, Microsoft edge などは利用しません。

① 手順 1 Guardian Browser を試験で利用するパソコンへインストールします

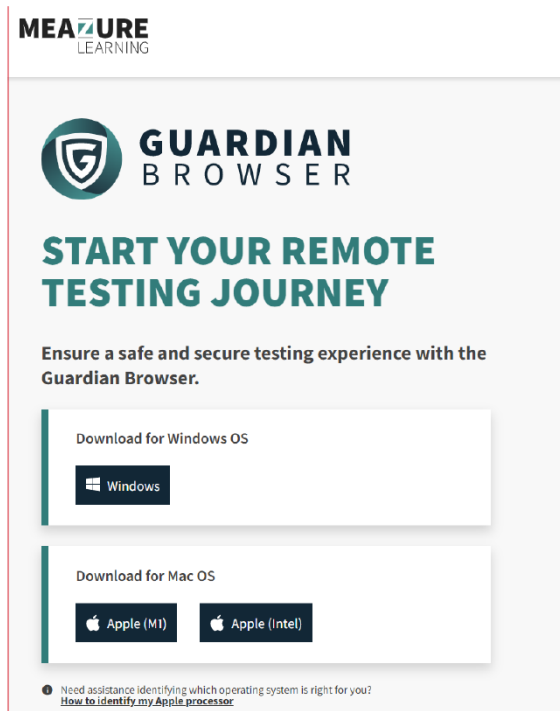
1. Based on your operating system please [download](#) the appropriate version of the Guardian browser.

1.オペレーティングシステムに基づいて、適切なバージョンのガーディアンブラウザをダウンロードしてください。必ず試験で利用するパソコンへインストールしてください。

[Download the Guardian Secure Proctoring Browser | Meazure Learning – Ensuring a safe and secure testing experience.](#)

Downloading Guardian Browser

1. Based on your operating system please [download](#) the appropriate version of the Guardian bro



- デスクトップ画面に  Guardian browser のアイコンが表示されましたらインストール完了です。

② 手順 2 **Test your equipment** 試験前日までに~~行う~~使用機器のテスト方法です

※必ず、試験前日までに行ってください。

1. Open the browser and copy and paste the link (このリンクはクリックしません) to test your equipment.
2. A window might appear for the extension, please ignore it and **test** your system without the latest extension. On Guardian, there is no need for an extension.
3. If your test fails due to extension and connection, please ignore this error message

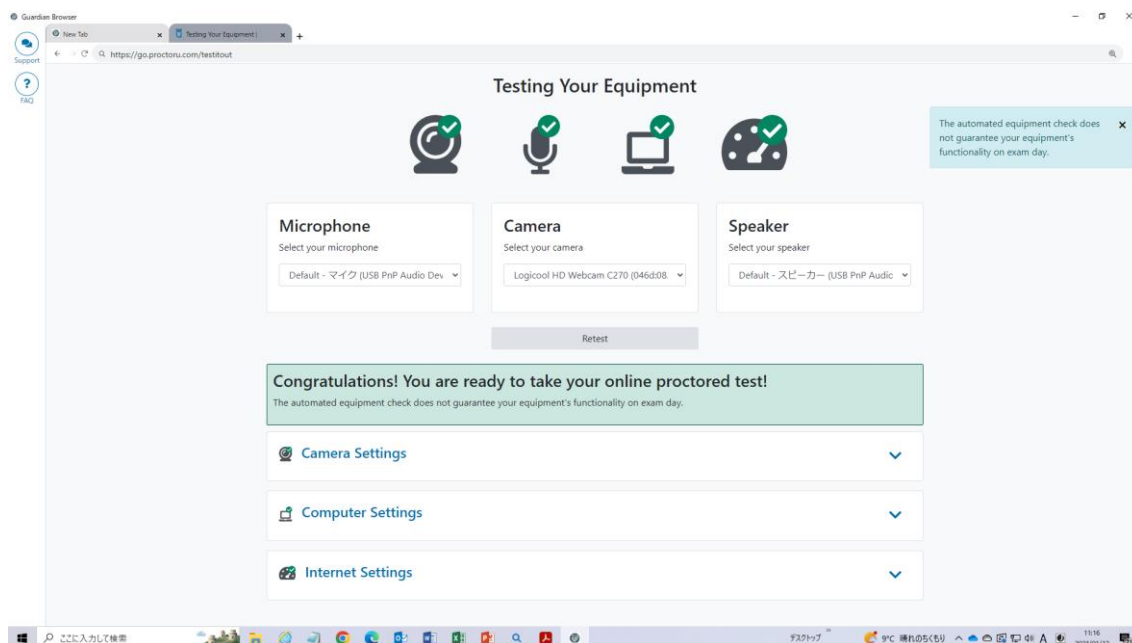
②機器をテストする

1.ダウンロードした「**ガーディアンブラウザ**」を開き(クリック)、ブラウザを立ち上げ、試験環境の事前テスト用サイトのアドレス (https://go.proctoru.com/testitout) をコピーし、そのアドレスを「ガーディアンブラウザ」に以下の要領で貼り付け、機器をテストします。

- Step 1
https://go.proctoru.com/testitout をコピー
(注意：グーグルクローム、マイクロソフト・エッジ等のブラウザは利用しませんので閉じてください)
- Step 2
 - ①以下の画面の「Search or type a URL」の枠に コピーしたアドレスを、貼り付けしてください。
(ショートカットキー「Ctrl」とVキーを同時に押して貼り付け(ペースト)してください) または
 - ②Step1 のアドレス **go.proctoru.com/testitout** を「Search or type a URL」の枠に手入力



※機器テストが開始されますので、下記のとおり4つシグナルが緑に点灯すればテストOKです。



2. 拡張機能の下記ウィンドウが表示される場合がありますので、無視してください。（画面どこかをクリックすると消えます。）最新の拡張機能なしでシステムをテストしてください。

ガーディアンブラウザ（試験）では、拡張機能は必要ありません。

Missing or Outdated Extension

Your ProctorU Browser Extension is missing or out of date, which may affect your system test results. Please click the button below to download the latest extension.

[Download the Extension](#)

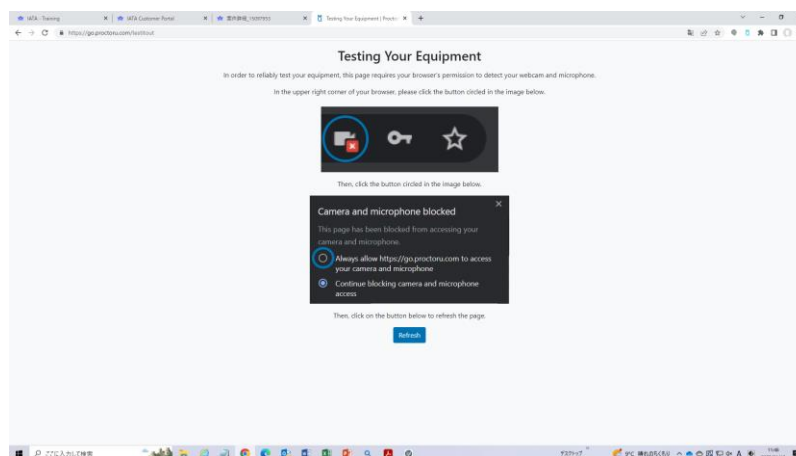
[Test your system without the latest extension](#)


3. 拡張機能と接続が原因でテストが失敗した場合は、このエラーメッセージを無視してください。

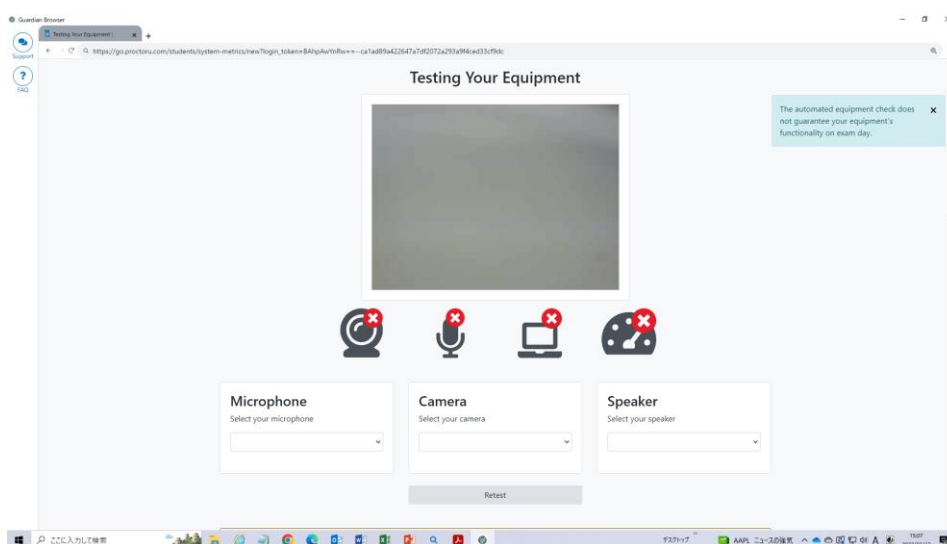
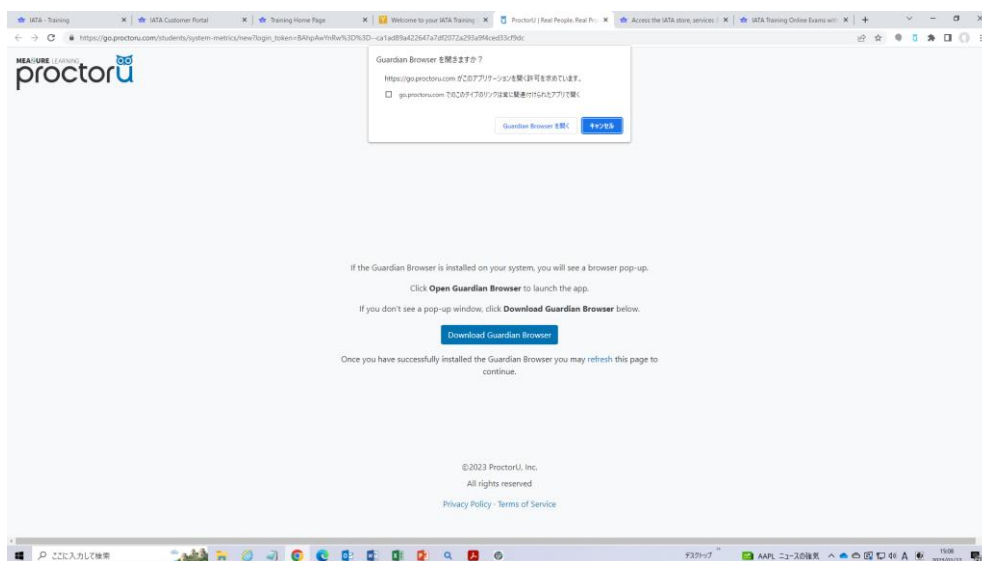


注意事項

- ① 必ず「**Guardian browser**」を利用し、テストしてください。
- ② go.proctoru.com/testitout を手打ちで入力してください
- ③ 機器テストが開始されますので、4 つシグナルが緑に点灯すればテスト OK です。
- ④ Guardian Browser でテストし、1 つでもシグナルが赤くなりますと受験できません。原因を調べて対応してください。「camera settings, computer settings, Internet settings」の各項目をクリックし展開しますと原因が判明します。
- ⑤ Google chrome や microsoft egde 等のブラウザで機器テスト「test it out」を行いますと下記のようなエラーまたはシグナルが赤く点灯となりますので、必ず「**Guardian browser**」を利用してテストしてください。



- ・ Google chrome を使い、IATA training account のページの  test it out を行うと下記の画面が展開し、テストを行ってもシグナルが 4 つ赤くなる可能性があります。



③ 手順 3 ここからがオンライン試験のアクセス方法です。

※1～4までは、試験前までに事前テスト可能ですので、試験前にお確かめください。

Connecting to a proctor and starting exam

1. On the exam day log in to the customer portal (portal.iata.org) with your credentials

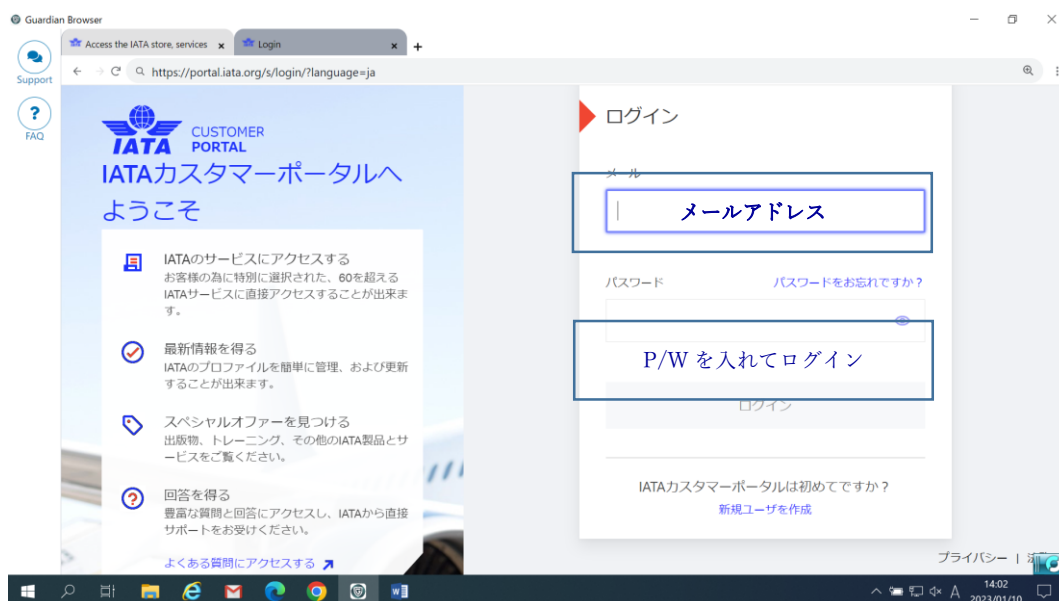
2. Click on IATA Training under favorite services.

1. 試験当日、資格情報を使用して[カスタマーポータル\(portal.iata.org\)](http://portal.iata.org)にログインします。

必ず、ダウンロードした「Guardian browser」を利用し、port.iata.orgを手打ちで入力し、押下してください。

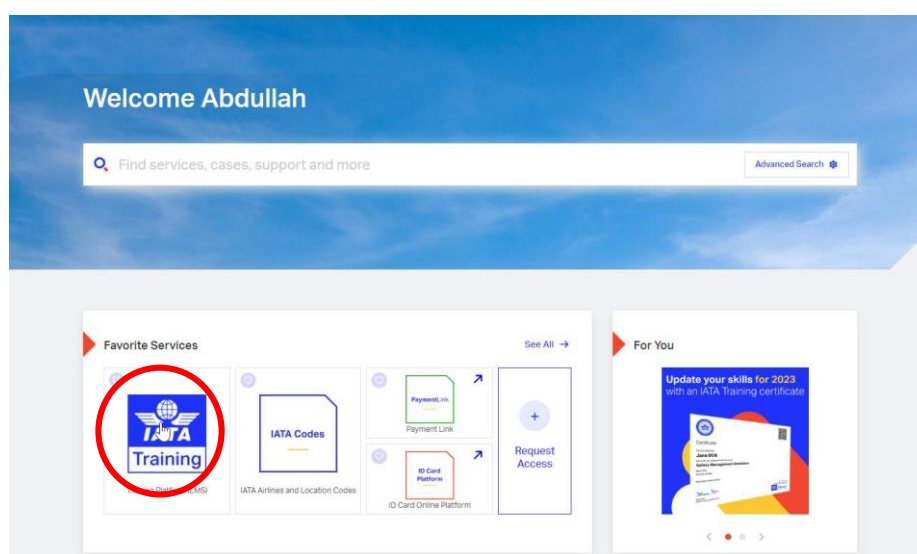


下記のとおり、IATA カスタマーポータルのログイン画面が表示されますので登録した「メールアドレス」「パスワード」を入力してログインしてください。



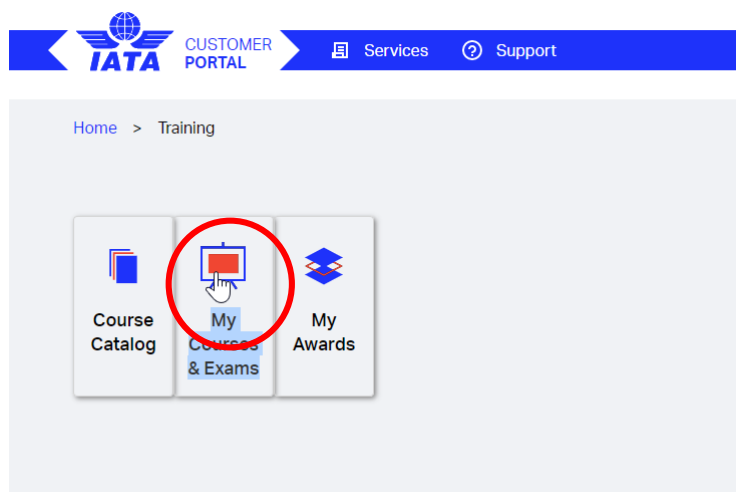
2. Click on IATA Training under favorite services

2. 次にお気に入りのサービスの下のIATAトレーニングをクリックしてください



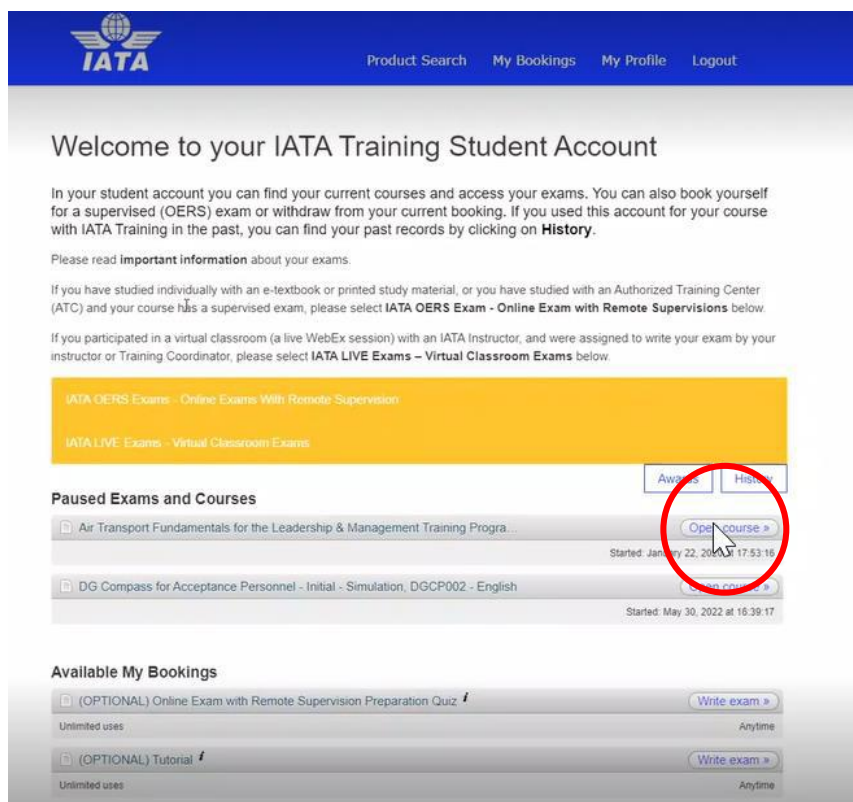
3. Click on “My Courses & Exams” .

3.「My Courses & Exams」をクリックします



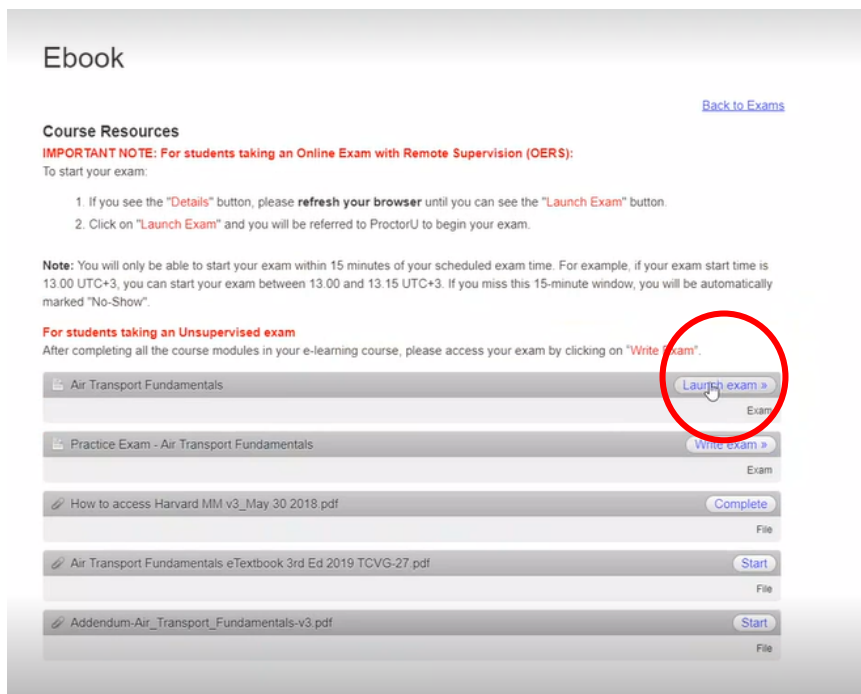
4. You will be redirected to your student account, please click on the “Open Course” for the relevant course.

4.学生アカウントにリダイレクトされますので、関連するコース-受験するコース(cargo introductory course)の「open course」をクリックします。



5. Click on “Launch exam” to start the exam.

5. 「試験の開始」をクリックして試験を開始します



6. You will be redirected to a proctor.

6. 監督官にリダイレクトされます



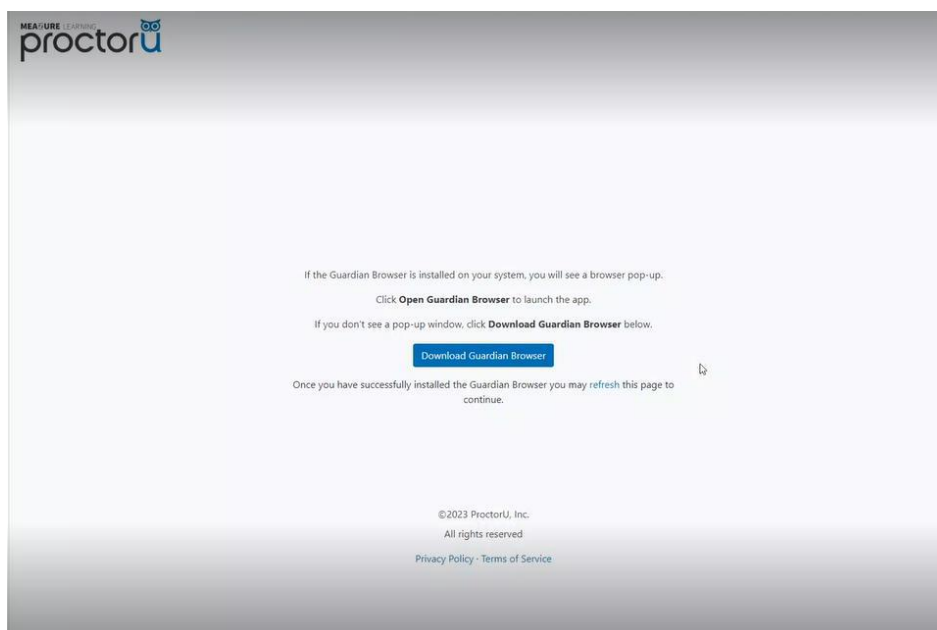
Redirecting you to the proctoring service...

Redirecting you to the proctoring service...



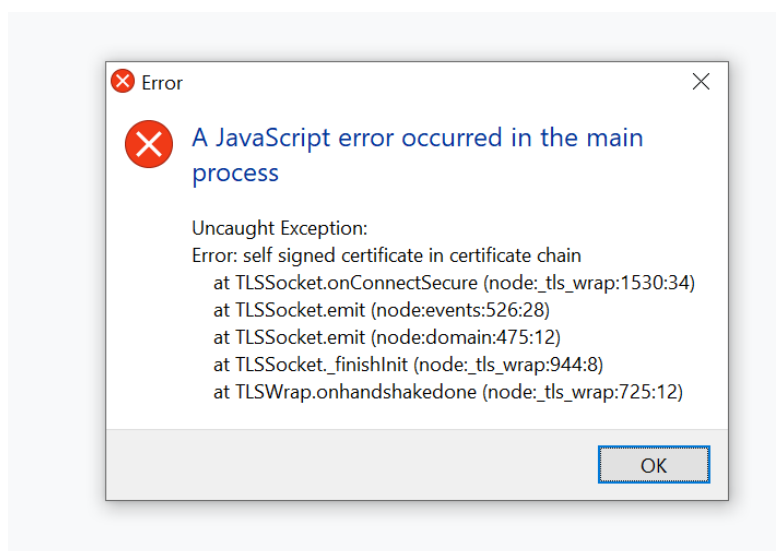
7. If you are already using Guardian browser, a new tab will open otherwise follow the instructions as shown in the screenshot below:

7. すでにガーディアンブラウザを使用している場合は、新しいタブが開き、それ以外の場合は以下のスクリーンショットに示すように指示に従います。



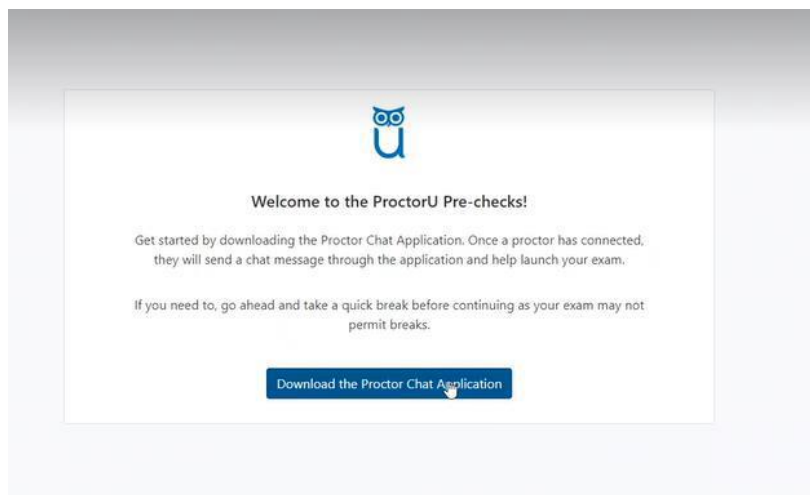
8. A window will appear with an error message please ignore it and click ok.

8. エラーメッセージを含むウィンドウが表示されますので、無視して[OK]をクリックします



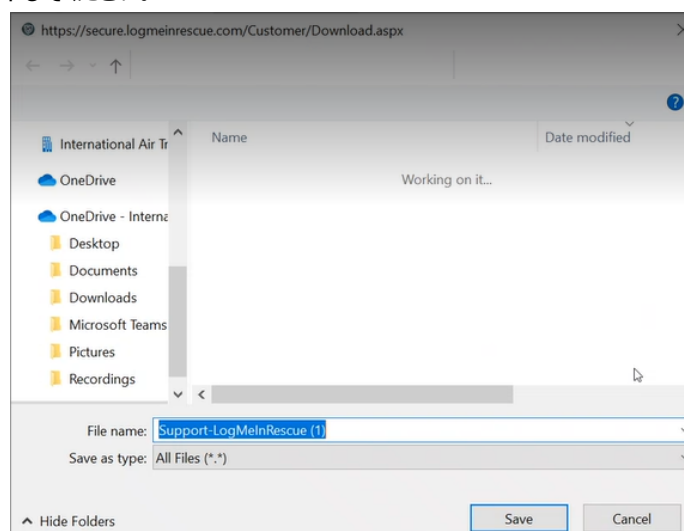
9. Please download the proctor U chat application.

9.プロクターUチャットアプリケーションをダウンロードしてください



10. Please download file.

10.ファイルダウンロードしてください。



11. Once the file has been downloaded, please open the file to connect to the proctor.

11.ファイルがダウンロードされたら、ファイルを開いて監督者に接続してください。



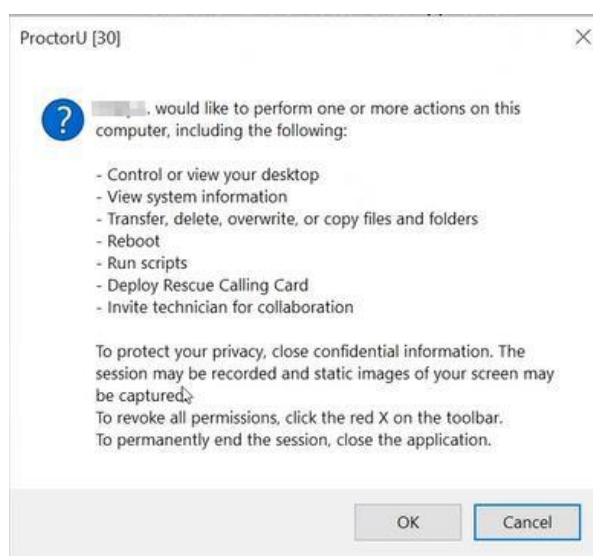
12. After opening the file,

12. ファイルを開いた後、



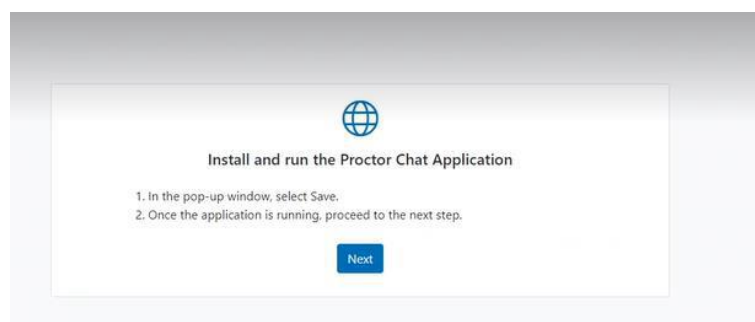
13. A window will appear after connecting to the proctor, please press "OK" to provide temporary control of your computer to the proctor.

13. 監督者に接続するとウィンドウが表示されますので、「OK」を押して、コンピューターの一時的な制御を監督者に提供してください。



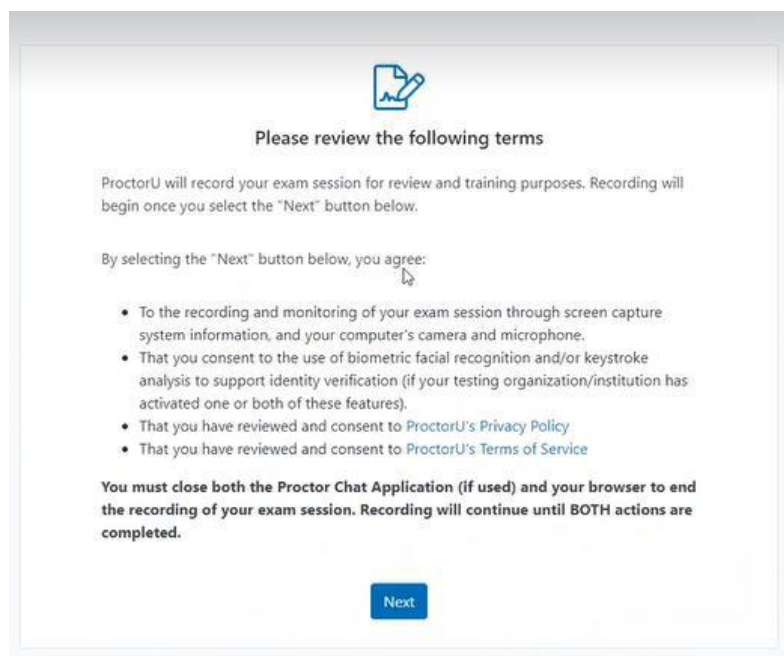
14. Please click "Next" to continue the pre checks after giving control to the proctor.

14. 「次へ」をクリックして、監督者に制御を渡した後、事前チェックを続行してください。



15. Please click "Next" to agree to terms and conditions.

15. 「次へ」をクリックして利用規約に同意してください。



注意点 (Q&A)

Q1. ガーディアンブラウザにはポップアップ機能があり、ポップアップブロッカーをオフにすることはできますか？または、オフにする必要はありませんか？

A1. 現時点では、**ガーディアンブラウザにポップアップブロッカー**はありません。変更があった場合はお知らせします。

1. Does Guardian browser have a pop-up feature and can I turn off the pop-up blocker? Or does it not need to be turned off?

- At the moment there is no pop-up blocker on Guardian Browser. We will inform you if this changes.

Q2. [試験の開始-Launch Exam] ボタンは、試験開始の 15 分前に表示されますか？

A1. [試験の開始] ボタンは、試験時間中のみ表示され、15 分間、つまり、ユーザーは 15 分間試験を開始できます。試験時間前にログインした場合は、[更新-refresh] をクリックして [試験の開始-Launch exam] ボタンを表示する必要があります。

2. Does the Launch Exam button appear only 15 minutes before the start of the exam?

- The Launch Exam button appears only during the exam time and stays for 15 minutes, in other words, the user has 15 minutes to launch the exam. They need to click refresh to see the launch exam button if they logged in before the exam time.

Q3. 受験生はチャットボックスも利用しますか？

A1. はい、チャットボックスは監督者に接続する必要があります。プロクターチャットアプリケーションをダウンロードしてください。

3. Do examinees use chat box also?

- Yes, the chat box is required to be connected to the proctor. Please download the proctor chat application.

Q4. LogMeIn rescue ソフトウェアをダウンロードする必要がありますか。また、ダウンロードする必要がある場合は、同じ日にダウンロードできますか？

A1. **チャット アプリケーションと LogMeIn レスキュー ソフトウェアが 1 つに統合**されました。一度ダウンロードするだけで、試験日にダウンロードできます。

A2. このガイドの 12 ページから 14 ページにチャット/ LogMeIn ファイルの手順が記載されています。

4. Do I still need to download LogMeIn rescue software, and if I need to, can I download it on the same day?

- The chat application and LogMeIn rescue software have been merged into one. You just have to download it once and you can do it on the exam day. Please refer to the guide I sent to you yesterday, on pages 12 and 14 you will see the instructions for the chat / LogMeIn file.

Guardian Browser システム要件

- カメラ、オペレーティング システム、アップロード/ダウンロード速度、RAM、ポート、マイク、およびブラウザーについて、次の要件を確認してください。また、現在 ProctorU でサポートされていないテクノロジーのリストも含まれています。

| タイプ | 最小 | 推奨 |
|--|--|--|
| インターネット接続 | Wi-Fi 接続 | 有線接続 |
| PC ユーザー | Windows 8 (Windows 10 S モードはサポートされていません) | Windows 10 (10 S モードはサポートされていません) |
| Mac ユーザー | Mac OS 10.13 (まだ維持されている最も古いバージョン) | Mac OS 10.15 |
| CPU | 2 コア以上の CPU CPU 使用率が 85% 未満 | 4 コア以上の CPU CPU 使用率が 50% 未満 |
| ウェブカメラ | 解像度 640×480 | 解像度 1280×720 |
| インターネットのダウンロード速度 | 1Mbps | 12Mbps |
| インターネットアップロード速度 | 1Mbps | 3Mbps |
| RAM | 4 GB の RAM 使用率が 95% 未満 | 16 GB の使用率が 90% 未満 |
| 接続ポート | 1935、843、80、443、61613、UDP/TCP | 1935、843、80、443、61613、UDP/TCP |
| 画面の解像度 | 1366×768 | 1920×1080 以上 |
| Chromebook ユーザー (自動監督のみ。ライブ監督はサポートされていません) | Chrome デバイスで最新バージョンの Chrome OS が実行されている。 | Chrome デバイスで最新バージョンの Chrome OS が実行されている。 |

職場・学校のシステム環境で受験する場合の注意点およびチェック事項

Port/Protocol and Allow List Information

The purpose of this document is to serve as an aid for test-takers using a work/corporate/school computer to take an IATA Training OERS exam within the Guardian Secure Browser. It is highly recommended that test takers in this category provide their **corporate or school IT department** with this document ahead of their scheduled exam so that any necessary adjustments can be made to their computers to ensure compliance with the requirements.

ポート/プロトコルおよび許可リスト情報

- このドキュメントの目的は、職場/企業/学校のコンピューターを使用して、ガーディアンセキュアブラウザ内でIATAトレーニングOERS試験を受ける受験者を支援することです。このカテゴリの受験者は、スケジュールされた試験の前に企業または学校のIT部門にこのドキュメントを提供して、要件への準拠を確認するためにコンピューターに必要な調整を行えるようにすることを強くお勧めします。

Guardian Secure Browser

Allow Downloading from:

- <https://production-archimedes-secure-browser-artifacts.s3.amazonaws.com/latest/windows/guardian-browser-x64.exe>
- <https://production-archimedes-secure-browser-artifacts.s3.amazonaws.com/latest/mac-x64/guardian-browser-x64.dmg>
- <https://production-archimedes-secure-browser-artifacts.s3.amazonaws.com/latest/mac-arm64/guardian-browser-arm64.dmg>

Port/Protocol and Allow List Information

The purpose of this document is to serve as an aid for test-takers using a work/corporate/school computer to take an IATA Training OERS exam within the Guardian Secure Browser. It is highly recommended that test takers in this category provide their corporate or school IT department with this document ahead of their scheduled exam so that any necessary adjustments can be made to their computers to ensure compliance with the requirements.

Guardian Secure Browser

Allow Downloading from:

- <https://production-archimedes-secure-browser-artifacts.s3.amazonaws.com/latest/windows/guardian-browser-x64.exe>
- <https://production-archimedes-secure-browser-artifacts.s3.amazonaws.com/latest/mac-x64/guardian-browser-x64.dmg>
- <https://production-archimedes-secure-browser-artifacts.s3.amazonaws.com/latest/mac-arm64/guardian-browser-arm64.dmg>

Port/Protocol Specifications

| Port | Protocol | Reason |
|-------------|----------|----------------------------|
| 80 | TCP | Unsecured web/HTTP traffic |
| 443 | TCP | Secured Web/HTTPS traffic |
| 843 | TCP | Flash video |
| 1935 | TCP | Streaming video component |
| 3478 | TCP/UDP | Streaming video component |
| 5671 | TCP | Streaming video component |
| 49152-65535 | UDP | ProctorU browser plugin |

Allow List and Firewall Configuration for LogMeIn Products

LogMeIn Rescue Domains to be Allowed:

- *.LogMeIn123.com
- *.123rescue.com
- *.support.me
- *.logmeinrescue.com
- *.logmeinrescue.eu
- *.logmeinrescue-enterprise.com (Powers account-specific Rescue features, not required for standard accounts)
- *.logmein-gateway.com

Additional Allow List Requirements - Executables (for Browsers and Firewalls):

OS X

LMIGUIAgent
LogMeInGUI.app
Rescue
LogMeIn Menubar
Support-LogMeInRescue
LogMeInRescue
Guardian Browser

PC

Support-LogMeInRescue.exe
Support-LogMeInRescue(1).exe
Support-LogMeInRescue(2).exe
Support-LogMeInRescue(3).exe
Support-LogMeInRescue(4).exe
Support-LogMeInRescue(5).exe
Support-LogMeInRescue(6).exe
Support-LogMeInRescue(7).exe
Support-LogMeInRescue(8).exe
Support-LogMeInRescue(9).exe
Support-LogMeInRescue(10).exe
Support-LogMeInRescue[2].exe
Support-LogMeInRescue[3].exe
Support-LogMeInRescue[4].exe
Support-LogMeInRescue[5].exe
Support-LogMeInRescue[6].exe
Support-LogMeInRescue[7].exe
Support-LogMeInRescue[8].exe
Support-LogMeInRescue[9].exe
Support-LogMeInRescue[10].exe
lmi_rescue.exe
Support-LogMeInRescue[11].exe
LMI_Rescue_srv.exe
LMIRescue.pkg
lmi_rescue.exe
Guardian Browser.exe

■ IATA デイプロマ認定試験の Q&A となります。

Q1. 登録方法が複雑でわかりにくいのですが

A1. 個人登録用にマニュアルを作成しましたのでご参照ください。(Jafa—2021-DP-006(こちらの案内)、007(登録方法)です。また、後日、実際受験いただく際に使用する OERS 試験マニュアル)も準備します。但し、これらのマニュアルは IATA 作成のマニュアルを Jafa が独自に翻訳、作成したものですので、詳細は IATA ホームページから原文(英文)にて確認してください。

Q2. オンライン試験に必要な機器やモノなどは何ですか

A1. カメラ、マイク付きの パソコンが必要です。タブレット、スマホ、サーフェイス、ipad、クロームブックは利用できません。

A2. 利用するブラウザは、Guardian Browser となります。

A3. システム要件をマニュアルで確認してください。特に回線速度を確認してください。

A4. 身分確認のためにパスポート、国際免許証など国際的に通用する本人の写真入りの身分証明書が必要です。日本の免許証や日本語のみの社員証、学生証は IATA へ確認してください。

A5. 試験当日に持込が許可されているテキストと紙の辞書。(メモ、筆記具、電卓の持込は不可となっています。)

Q3. 不正に対する取り組みを教えてください

A1. 当日は、試験官より、「カメラを利用して試験場所の映像をカメラで配信」との指示があります。試験場所(部屋)に他人がいないか、スマホ(試験開始までは持込可-接続できない場合の撮影のため)や2台目のPC(2台目のモニター類)、テキスト以外の書籍、メモがあると収納を指示されます。トライアルではテレビもコンセントを抜けたとの指示がありました。

A2. 試験当日にソフトのインストールを要求されます。試験官との接続の指示がありますが、これは試験官がリモートで使用するPCに入るソフトで、テキスト以外の電子書籍やメモなどがPCに残っていないかをチェックします。

A3. 時計-特にスマートウォッチやイヤフォンも注意されます。

Q4. 試験官は日本語が話せますか

A1. 日本語の対応は不可で、全て英語となります。

Q5. 受験料の支払いはどのようにするのですか

A1. クレジットカード、振込みが利用可能です。ドルで支払いとなります。

Q6. 入金確認はどのようにするのですか

A1. 正式に着金するとレシートがホームページから印刷可能となります。また、登録したメールにも送信されます。

Q7. 試験日はいつですか

A1. IATA の HP で確認できます。こちらの案内に掲載しました。

Q8. 試験日はいつ予約するのですか、自分の都合で受験できるのですか、またどのように確認するのですか

A1. IATA へ入金し確認しますと、「Enrolment Key」がメールで付与されますのでその KEY を登録すると予約画面となりますので、ご自身で予約可能です。

- A2. 試験時間は、日本時間(JST)で選択可能で、試験期間中 24 時間 10 分単位で選択可能です。
- A3. 登録した試験日はメールで案内されます。全てのメールが確認できるようにしてください。IATA から
のメールが「迷惑メール」に格納されないように注意してください。
- Q9. 都合が悪くなった場合にはどのように変更するのですか
- A1. 試験の 1 か月前までは（正確には、試験月の 1 日まで）画面から変更可能ですが、それ以降は
変更できません。受験しませんでしたと 1 回パス（受験機会の 1 回喪失）となります。
- Q10. JAFSA 主催の事前講習会にも参加できませんか
- A1. 現段階では個人からの受付は予定しておりません。
- Q11. 事前講習会で利用した副教材も入手できませんか
- A1. 現段階ではできません。JAFSA までご相談ください。
- Q12. ユーザーアカウントの作成にはどのくらい時間がかかりますか？
- A1. ユーザーアカウントの作成には約 5 分かかり、アカウント作成後すぐにコースや試験に登録できます。
- Q13. なぜユーザーアカウントを作成する必要があるのですか？
- A1. オンライン登録プロセスでは、すべてのトレーニングコースと試験に登録するためのユーザーアカウント
が必要です。各種問い合わせも登録後にカスタマーポータルから可能となります。
- Q14. ユーザーアカウントを作成するときに、どのような情報を提供する必要がありますか？
- A1. 氏名（必ず英語名）、連絡先情報（英文で登録）、生年月日（日と月）、国籍を入力するよう
に求められます。IATA はこの情報を識別目的でのみ使用し、お客様の個人情報が第三者に共
有または販売されることはありません。プライバシーポリシーをお読みください。
- A2. 氏名は、試験時の本人確認に利用します。また合格証にも記載される氏名となりますので、英語
名で正確かつ慎重をお願いします。
- Q15. 住所が変わりました。新しい住所を IATA に伝えるにはどうすればよいですか？
- A1. 住所を変更した場合は、アカウントの住所を更新してください。
- Q16. 最初の試験に失敗しました。2 回目の試験にいつどのように登録されますか？
- A1. 2 回目の受験を希望する場合は、参加したい試験セッションの登録期限までにご自身で登録(予
約)する必要があります。
- Q17. 合格はいつわかりますか、また合格証はいつ手元に届きますか
- A1. オンライン試験ですので、合否はその場でわかります。
- A2. 合格証は受験後約 15 日でメールにてコピーが送付されます。現在、デジタル合格証の交付
(SDA) となっていますので、IATA の HP で確認してください。
- Q18. IATA について質問がある場合は、どこに連絡すればよいですか？
- A1. IATA についてもっと知りたいとのことで、一般的な情報については、当社の Web サイト
<https://www.iata.org/tact> で回答を見つけることができます
- A2. IATA 製品およびサービスに関連する具体的な回答については、IATA カスタマーポータル
(<http://www.iata.org/cs>) 内の「サポート」ページを参照してください